

## 運用報告書（全体版）

# イーストスプリング・ インド・インフラ 株式ファンド

追加型投信／海外／株式

## 第17期

第17期（決算日 2015年5月20日）

### 受益者の皆様へ

平素は格別のお引立てにあずかり厚くお礼申し上げます。  
さて、「イーストスプリング・インド・インフラ株式ファンド」は、2015年5月20日に第17期の決算を行いましたので、ここに期中の運用状況をご報告申し上げます。  
今後とも一層のご愛顧を賜りますよう、お願い申し上げます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式
信託期間	2006年11月8日から2026年11月20日まで
投資方針	投資信託証券への投資を通じて、主としてインドの金融商品取引所に上場されているインフラ関連株式に投資を行い、信託財産の成長を目指して運用を行います。
主な投資対象	外国投資法人「イーストスプリング・インベストメンツ・インド・インフラストラクチャー・エクイティ・オープン・リミテッド」（米ドル建て）の投資証券およびわが国の証券投資信託「イーストスプリング国内債券ファンド（国債）追加型Ⅰ（適格機関投資家向け）」の受益証券（振替受益権を含みます。）を主要投資対象とします。
主な投資制限	投資信託証券への投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。 株式への直接投資は行いません。
分配方針	毎決算時（毎年5月20日および11月20日。休業日の場合は翌営業日。）に、基準価額水準・市況動向等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合は、収益分配を行わないこともあります。

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

【お問い合わせ先】

電話番号：03-5224-3400

（受付時間は営業日の午前9時から午後5時まで）

ホームページアドレス：<http://www.eastspring.co.jp/>

〒100-6905

東京都千代田区丸の内2-6-1丸の内パークビルディング

## 最近5期の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	税込	期中	投資信託 証券 組入比率	純資産 総額
		分配金	騰落率		
13期 (2013年5月20日)	円 6,649	円 0	% 33.8	% 98.5	百万円 40,170
14期 (2013年11月20日)	5,134	0	△22.8	98.3	27,367
15期 (2014年5月20日)	7,590	0	47.8	97.7	35,098
16期 (2014年11月20日)	8,995	0	18.5	97.8	41,822
17期 (2015年5月20日)	9,025	0	0.3	97.3	39,141

(注1) 純資産総額の単位未満は切捨てです。

(注2) 当ファンドは公表されている適切な指標が存在しないためベンチマークを設けておりません。

## 当期中の基準価額等の推移

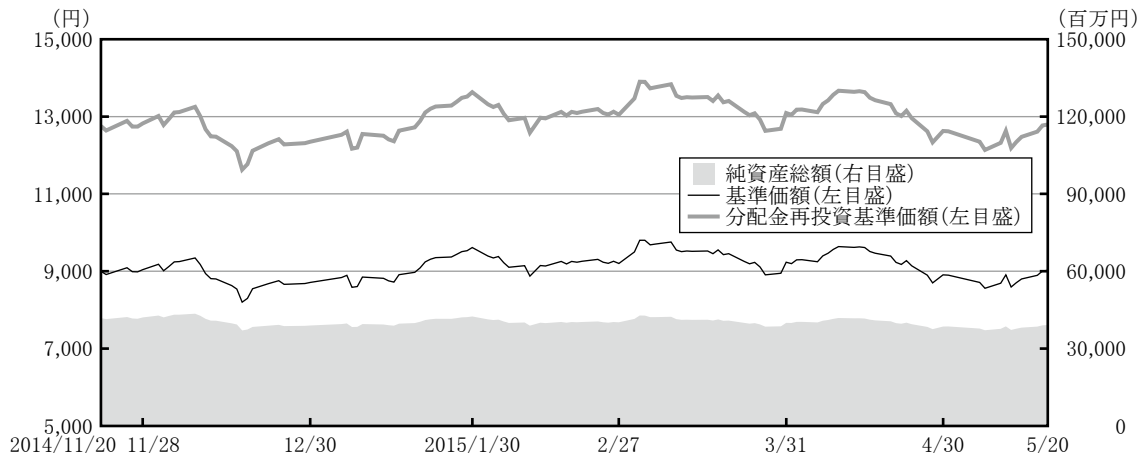
年月日	基準価額	騰落率	投資信託 証券 組入比率
(期首) 2014年11月20日	円 8,995	% —	% 97.8
11月末	9,043	0.5	96.9
12月末	8,711	△3.2	95.9
2015年1月末	9,615	6.9	98.4
2月末	9,201	2.3	96.5
3月末	9,234	2.7	96.7
4月末	8,906	△1.0	97.3
(期末) 2015年5月20日	9,025	0.3	97.3

(注1) 騰落率は期首比です。

(注2) 当ファンドは公表されている適切な指標が存在しないためベンチマークを設けておりません。

## 運用経過

### 当期中の基準価額等の推移について(第17期:2014年11月21日から2015年5月20日まで)



第17期首	8,995円
第17期末	9,025円(既払分配金0円)
騰落率	0.3%(分配金再投資ベース)

(注1) 分配金再投資基準価額は、収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注2) 分配金を再投資するかどうかについては、お客様がご利用のコースにより異なり、また、ファンドの購入価額により課税条件も異なりますので、お客様の損益の状況を示すものではありません。

### 基準価額の主な変動要因

株式市場は、インド準備銀行(中央銀行、RBI)の利下げや2015年度予算案が株価上昇の支援材料となる一方、企業業績の先行き懸念や遡及的な税徴収の可能性に対する外国人投資家の警戒感などが重石となり、通期では小動きとなりました。また、為替市場においてもインドルピーが対円で小幅な動きに留まったことから、基準価額は概ね横ばいとなりました。

## 投資環境について

### ○海外株式市況

インド株式市場は、期初は原油価格の下落を受けてRBIによる利下げ期待が高まったことから上昇しましたが、2014年12月に入ると世界的なリスク回避姿勢の強まりを背景に調整しました。その後、2015年1月のRBIの緊急利下げで大幅反発し、2月末に発表された2015年度予算案などが好感されて3月初旬まで株価は堅調な推移となりました。しかし、3月後半に年度末を控えた利益確定売りが膨らんだほか、4月後半以降は外国人投資家の間に遡及的な税徴収の可能性に対する警戒感が広がったことや企業業績の先行き懸念が高まったことから、株式市場は軟調となりました。

### ○為替市況

インドルピーは、2014年12月の急落と2015年1月の反発の後、3月にかけて対米ドル、対円で一進一退の動きとなりました。その後、遡及的な税徴収の可能性に対する警戒感などを背景に外国人投資家の資金流出が起こったことなどから、期末にかけて対米ドル、対円ともに軟調となりましたが、通期では小動きとなりました。

### ○国内債券市況

10年国債利回りは期初から2015年1月中旬にかけて、日銀による国債購入策の強化を背景に低下傾向（価格は上昇）となりました。しかし、1月中旬の国債入札が不調だったことをきっかけに市場の流動性に対する警戒が高まり、3月中旬にかけて利回りは上昇（価格は下落）しました。4月に入り需給環境の好転から利回りは穏やかに低下（価格は上昇）しましたが、同月下旬以降、欧米各国における金利の急上昇を受けて再び上昇（価格は下落）に転じました。

## ポートフォリオについて

### ○当ファンド

主要な投資対象の一つであるイーストスプリング・インベストメンツ・インディア・インフラストラクチャー・エクイティ・オープン・リミテッド（以下「インディア・インフラストラクチャー・エクイティ・オープン」ということがあります。）の組入比率を高位に保つよう運用しました。

### ○インディア・インフラストラクチャー・エクイティ・オープン

インドのインフラ関連企業の株式を主要投資対象とし、長期的な成長を目指した運用を行いました。個別銘柄調査とバリュエーションを重視し、市場全体およびセクター内で割安に評価されている銘柄を中心に投資を行い、割高となった銘柄の組入れを減らしました。当期は、複数の銀行株や建設株、運送インフラ株の保有などがプラス要因となりました。

### ○イーストスプリング国内債券ファンド(国債)追加型I(適格機関投資家向け)

主としてデュレーションをコントロールすることによって、ベンチマークであるBofAメリルリンチ国債インデックス(1-10年債)を上回ることを目指して運用を行いました。デュレーションを概ね長めに維持し、長期の債券の金利低下が大きかったことからパフォーマンスにプラスに寄与しました。

## ベンチマークとの差異について

当ファンドの運用の基本方針に適合した、公表されている指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

## 分配金について

分配金額は、経費控除後の配当等収益・基準価額水準等を勘案して、以下の通りとさせていただきます。なお、留保益の運用につきましては、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行います。

### 分配原資の内訳

(1万口当たり、税引前)

項目	第17期	
	2014年11月21日 ～2015年5月20日	
当期分配金 (円)	(円)	—
(対基準価額比率) (%)	(%)	—
当期の収益 (円)	(円)	—
当期の収益以外 (円)	(円)	—
翌期繰越分配対象額 (円)	(円)	931

(注1)「当期の収益」と「当期の収益以外」は円未満は切捨てて表示しているため、合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。

(注2)当期分配金の「対基準価額比率」は当期分配金(税引前)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注3) —印は該当がないことを示しています。

## 今後の運用方針について

### ○当ファンド

主要な投資対象の一つであるインドア・インフラストラクチャー・エクイティ・オープンの組入比率を高位に保つことを基本とします。

### ○インドア・インフラストラクチャー・エクイティ・オープン

インド経済については、強気の長期見通しを維持しています。インド政府は、2015年度予算案で道路と鉄道を中心にインフラ投資への支出を前年度より増やす方針を示しており、インフラ関連企業が恩恵を受けると考えられます。なお、これまで下落基調にあった原油価格が底打ちする動きとなっていることから、今後の動向には注意が必要とみています。政策対応の進展や景気の動向に着目しつつ、選別投資を行って参ります。

### ○イーストスプリング国内債券ファンド(国債)追加型 I (適格機関投資家向け)

今後もファンダメンタルズ分析、金利動向予測、イールドカーブ分析等を行いベンチマークであるBofAメリルリンチ国債インデックス(1-10年債)を中長期的に上回ることを目指した運用を行っていく所存です。日銀による国債の大量購入政策やインフレ率の低迷から、国債利回りは低位で安定的に推移するものと思われれますが、バリュエーション面で割高となっていることや米国の金融引締め政策などのリスク要因を鑑み、デュレーションの短期化を図る方針です。

## 1万口当たりの費用明細

項目	当期 2014/11/21 ～2015/5/20		項目の概要
	金額	比率	
(a) 信託報酬	60円	0.657%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は、9,118円です。
(投信会社)	(25)	(0.265)	委託した資金の運用の対価
(販売会社)	(34)	(0.377)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受託会社)	( 1)	(0.014)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) その他費用	1	0.006	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保管費用)	( 0)	(0.000)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監査費用)	( 0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(その他1)	( 0)	(0.004)	目論見書及び運用報告書等の法定開示書類の作成費用等
合計	61	0.663	

(注1) 期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(注4) 各項目の費用は、当ファンドが組入れている投資信託証券が支払った費用を含みません。

## 当期中の売買および取引の状況 (2014年11月21日から2015年5月20日まで)

### 投資証券

			買 付		売 付	
			口 数	金 額	口 数	金 額
外国	モ ー リ シ ヤ ス	イーストスプリング・インベストメンツ・ インディア・インフラストラクチャー・ エクイティ・オープン・リミテッド	千口 619	千米ドル 9,000	千口 2,562	千米ドル 36,000

(注1) 金額は受渡し代金です。

(注2) 単位未満は切捨てです。

## 利害関係人との取引状況等 (2014年11月21日から2015年5月20日まで)

当期中における利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## 組入資産の明細

(2015年5月20日現在)

### (1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

ファンド名	前期末	当 期 末		
	口 数	口 数	評 価 額	比 率
	千口	千口	千円	%
イーストスプリング国内債券ファンド (国債)追加型I(適格機関投資家向け)	249,665	249,665	270,612	0.7
合 計	249,665	249,665	270,612	0.7

(注1) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率です。

(注2) 口数・評価額の単位未満は切捨てです。

### (2) ファンド・オブ・ファンズが組入れた外貨建ファンドの明細

ファンド名	前期末	当 期 末			比 率
	口 数	口 数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
	千口	千口	千米ドル	千円	%
(モーリシャス) イーストスプリング・インベストメンツ・インディア・ インフラストラクチャー・エクイティ・オープン・リミテッド	23,811	21,868	312,593	37,805,050	96.6
合 計	23,811	21,868	312,593	37,805,050	96.6

(注1) 邦貨換算金額は期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率です。

(注3) 口数・評価額の単位未満は切捨てです。

## 投資信託財産の構成

(2015年5月20日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投 資 信 託 受 益 証 券	270,612	0.7
投 資 証 券	37,805,050	95.8
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	1,391,123	3.5
投 資 信 託 財 産 総 額	39,466,785	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨てです。

(注2) 外貨建純資産(37,805,217千円)の投資信託財産総額(39,466,785千円)に対する比率は95.8%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2015年5月20日における邦貨換算レートは、1米ドル=120.94円です。

## 資産、負債、元本および基準価額の状況

(2015年5月20日現在)

項 目	当 期 末
(A) 資 産	39,466,785,380円
コール・ローン等	1,391,121,560
投資信託受益証券(評価額)	270,612,351
投資証券(評価額)	37,805,050,707
未 収 利 息	762
(B) 負 債	325,091,860
未 払 解 約 金	58,426,652
未 払 信 託 報 酬	264,383,168
そ の 他 未 払 費 用	2,282,040
(C) 純 資 産 総 額 (A-B)	39,141,693,520
元 本	43,369,061,738
次 期 繰 越 損 益 金	△ 4,227,368,218
(D) 受 益 権 総 口 数	43,369,061,738口
1 万 口 当 た り 基 準 価 額 (C/D)	9,025円

<注記事項>

(貸借対照表関係)

期首元本額	46,497,033,445円
期中追加設定元本額	4,686,714,175円
期中一部解約元本額	7,814,685,882円

## 損益の状況

当期 (自2014年11月21日 至2015年5月20日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	135,349円
受 取 利 息	135,349
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	335,454,810
売 買 益	984,892,542
売 買 損	△ 649,437,732
(C) 信 託 報 酬 等	△ 266,733,135
(D) 当 期 損 益 金 (A+B+C)	68,857,024
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	△ 4,493,759,233
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	197,533,991
(配 当 等 相 当 額)	( 3,010,194,886)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△ 2,812,660,895)
(G) 合 計 (D+E+F)	△ 4,227,368,218
(H) 収 益 分 配 金	0
次 期 繰 越 損 益 金 (G+H)	△ 4,227,368,218
追 加 信 託 差 損 益 金	197,533,991
(配 当 等 相 当 額)	( 3,010,194,886)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△ 2,812,660,895)
分 配 準 備 積 立 金	1,028,834,606
繰 越 損 益 金	△ 5,453,736,815

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差引いた差額分をいいます。

(注4) 分配金の計算過程  
 計算期間末における費用控除後の配当等収益(28,656円)、費用控除後の有価証券売買等損益(0円)、信託約款に規定する収益調整金(3,010,194,886円)および分配準備積立金(1,028,805,950円)より、分配対象収益は4,039,029,492円(10,000口当たり931円)ですが、当期に分配した金額はありません。



## 当期の分配金

当期の分配金は基準価額水準および市況動向等を勘案し、見送らせていただきました。

### 復興特別所得税について

2013年1月1日から2037年12月31日までの間、普通分配金並びに解約時又は償還時の差益に対し、所得税額に対して2.1%の税率で復興特別所得税が付加されます。

なお、復興特別所得税に係る記載がされた目論見書の再交付をご希望される受益者の方につきましては、お申し出頂ければ再度、送付させていただきますので、その旨を販売会社までお申し出下さい。

※上記は、当ファンドの直近決算日時点のもので、今後税法が改正された場合等には税率等が変更される場合があります。

※法人の受益者に対する課税は異なります。

※税金の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

## お知らせ

○運用報告書(全体版)の交付に代えて、運用報告書(全体版)に記載すべき事項を電磁的方法による提供を可能とするため、信託約款に所要の変更を行いました。

(変更日:2014年12月1日)

<参考情報>

■投資対象とする投資信託証券の仕組み

ファンド名	イーストスプリング・インベストメンツ・インディア・インフラストラクチャー・エクイティ・オープン・リミテッド	
形態	モーリシャス籍外国投資法人／オープン・エンド型	
表示通貨	米ドル	
運用の基本方針	インドのインフラ関連企業の株式を主要投資対象とし、長期的な成長を目指した運用を行います。	
主な投資対象	インドのインフラ関連企業の株式	
ベンチマーク	ありません。	
ファンドの関係法人	運用会社	イーストスプリング・インベストメンツ（シンガポール）リミテッド
	投資顧問会社	ICICIAM
	管理会社	ドイチェ・インターナショナル・トラスト・コーポレーション（モーリシャス）リミテッド
手数料等	申込手数料	ありません。
	運用報酬および管理報酬等	年率0.60%（上限）
	上記のほか、有価証券売買時の売買委託手数料等がかかります。	
設立日	2006年10月9日	
決算日	毎年8月31日	

ファンド名	イーストスプリング国内債券ファンド（国債）追加型I（適格機関投資家向け）	
形態	国内籍証券投資信託／適格機関投資家私募	
表示通貨	日本円	
運用の基本方針	わが国の国債を中心に、国債、政府保証債、地方債等の公共債を主要投資対象とし、安定した収益の確保と信託財産の中長期的な成長を目指した運用を行います。	
主な投資対象	日本の国債、政府保証債、地方債	
ベンチマーク	BofAメリルリンチ国債インデックス（1－10年債）※	
ファンドの関係法人	委託会社	イーストスプリング・インベストメンツ株式会社
	投資顧問会社	イーストスプリング・インベストメンツ（シンガポール）リミテッド
	受託会社	三菱UFJ信託銀行株式会社
主な投資制限	<ul style="list-style-type: none"> <li>・株式（新株引受権証券および新株予約権証券を含みます。）への投資割合は、取得時において信託財産の純資産総額の5%以下とします。</li> <li>・投資信託証券への投資割合は、信託財産の純資産総額の5%以下とします。</li> <li>・外貨建資産への投資には、制限を設けません。</li> </ul>	
手数料等	申込手数料	ありません。
	信託報酬	年率0.216%（税抜0.2%）
	上記のほか、監査費用、有価証券売買時の売買委託手数料等がかかります。	
信託設定日	2002年8月26日	
決算日	毎年2月25日（休業日の場合は翌営業日）	

※ バンクオブアメリカ・メリルリンチは、バンクオブアメリカ・メリルリンチのインデックスを何ら変更することなく使用することを許諾しており、バンクオブアメリカ・メリルリンチのインデックスに関し何らの表明をするものではなく、バンクオブアメリカ・メリルリンチのインデックスまたはそれに含まれ、関連しもしくは得られるデータの適合性、内容、正確性、適時性および完全性について保証するものではありません。また、バンクオブアメリカ・メリルリンチはイーストスプリング・インベストメンツ株式会社によるバンクオブアメリカ・メリルリンチのインデックスの使用に関し一切の責任を負うものではなく、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社またはその商品またはサービスについて何らの支持、是認または推奨をするものではありません。

「イーストスプリング・インド・インフラ株式ファンド」が主要投資対象とする「イーストスプリング・インベストメンツ・インディア・インフラストラクチャー・エクイティ・オープン・リミテッド」の運用状況をご報告申し上げます。法令等に則り、2014年8月31日を基準日とするFinancial Statements（監査済み）を基に、委託会社が抜粋、翻訳し、運用状況を作成しております。

**イーストスプリング・インベストメンツ・インディア・インフラストラクチャー・エクイティ・オープン・リミテッド**

■貸借対照表

	2014年8月31日現在	
	金額 (米ドル)	
資 産		
投 資 有 価 証 券		341,131,669
未 収 入 金		892,532
未 収 還 付 税		234,304
現 金 及 び 現 金 同 等 物		8,782,229
資 産 合 計		351,040,734
負 債		
未 払 金 及 び 未 払 費 用		316,053
負 債 合 計		316,053
普 通 株 式		20
純 資 産 総 額		350,724,661

■損益計算書

	2014年8月31日に終了した事業年度	
	金額(米ドル)	
収入		
受取配当金		4,694,925
		4,694,925
費用		
運用報酬		1,141,300
保管銀行費用		120,714
管理手数料		77,064
計算事務費用		49,932
銀行費用		1,780
約定費用		11,450
免許登録費用		4,250
専門家報酬		36,855
監査報酬		36,652
その他の費用		6,148
諸経費		2,050
仲介手数料		95,767
		1,583,962
投資における実現及び未実現利益(損失)と外国為替取引		
投資資産の売却に係る実現純利益(損失)		(16,727,823)
投資資産の評価に係る未実現純利益(損失)		181,463,793
外国為替取引に係る実現純利益(損失)		406,453
外国為替取引に係る未実現純利益(損失)		13,425
		165,155,848
運用による税引前純資産の増減額		168,266,811
税金		(1,635)
運用による純資産の増減額		168,265,176

■組入株式明細表（2014年8月31日現在）

銘柄	株数	取得金額 (米ドル)	評価金額 (米ドル)	対純資産比率 (%)
3M India Limited	47,267	3,523,644	4,619,230	1.32
ABG Infralogistics Ltd	461,265	874,476	570,913	0.16
Axis Bank Limited	2,090,430	8,693,232	13,731,793	3.92
Bank of Baroda	267,796	3,204,065	3,859,217	1.10
BEML Limited	16,687	58,280	156,814	0.05
Bharat Heavy Electricals Limited	2,529,945	21,266,872	10,078,029	2.87
Bharat Petroleum Corporation Limited	160,000	1,130,601	1,836,940	0.52
Bharti Airtel Limited	3,899,970	32,131,057	23,848,215	6.80
Consolidated Construction Consortium	5,260,000	5,639,827	569,711	0.16
Container Corporation of India Limited	220,000	4,364,407	4,804,389	1.37
Crompton Greaves Limited	2,351,104	6,358,262	7,571,414	2.16
DLF Limited	370,823	1,318,372	1,087,184	0.31
Easun Reyrolle Limited	1,499,989	2,257,149	1,643,243	0.47
Federal Bank Limited	952,070	1,271,763	1,901,007	0.54
GAIL (India) Limited	711,084	5,514,517	5,213,679	1.49
GEI Industrial Systems Limited	872,000	1,227,946	325,876	0.09
Grasim Industries Limited	86,935	4,419,616	4,883,854	1.39
HDFC Bank Limited	1,729,654	11,139,183	24,126,692	6.88
Hindalco Industries Limited	300,308	567,310	844,693	0.24
Hindustan Petroleum Corporation Limited	1,432,122	7,921,159	10,846,090	3.09
Housing Development Finance Corporation Limited	703,247	10,095,269	12,495,166	3.56
ICICI Bank Limited	965,693	20,160,379	24,859,914	7.09
Jaiprakash Associates Limited	6,062,307	16,849,290	4,661,424	1.33
Jaiprakash Power Ventures Limited	7,012,903	4,486,912	1,640,900	0.47
Jindal Steel & Power Limited	450,000	2,919,269	1,733,789	0.49
Kalpataru Power Transmission Limited	1,785,679	8,609,543	4,888,328	1.39
KSK Energy Ventures Limited	1,715,211	2,863,636	2,673,170	0.76
Larsen & Toubro Limited	926,739	17,540,760	23,392,787	6.67
NCC Limited	1,000,000	936,745	1,138,496	0.32
NTPC Limited	1,803,633	5,161,370	4,097,912	1.17
Oberoi Realty Limited	370,000	1,020,611	1,448,809	0.41
Oil & Natural Gas Corporation Limited	4,395,209	25,703,530	31,615,241	9.01
Oil India Limited	372,742	4,613,513	3,793,093	1.08
Power Grid Corporation of India Limited	569,734	827,593	1,217,201	0.35
Punjab National Bank	145,687	1,988,829	2,284,155	0.65
Rain Industries Limited	3,417,580	1,986,899	2,430,048	0.69
Reliance Industries Limited	1,870,217	43,261,440	30,885,509	8.81
Sadbhav Engineering Limited	3,760,562	5,980,288	13,021,384	3.71
Sesa Sterlite Ltd	872,744	5,478,621	3,999,719	1.14
Siemens Ltd	112,925	1,795,673	1,483,209	0.42
SKS Microfinance Ltd	121,700	468,213	596,682	0.17
State Bank of India	586,268	16,821,552	23,855,173	6.80
Steel Authority of India Limited	1,112,999	1,758,582	1,491,679	0.43
Tata Steel Ltd	500,317	6,469,911	4,245,387	1.21
Techno Electric & Engineering Company Ltd	773,025	2,979,706	3,286,422	0.94
UltraTech Cement Limited	76,617	1,590,014	3,230,737	0.92
Voltras Limited	2,013,679	10,009,269	8,146,352	2.32
	68,756,866	345,259,155	341,131,669	97.24
その他資産			9,592,992	2.74
純資産総額			350,724,661	99.98

「イーストスプリング・インド・インフラ株式ファンド」が組入れている「イーストスプリング国内債券ファンド（国債）追加型 I（適格機関投資家向け）」の直近の決算にかかる運用状況をご報告申し上げます。

## イーストスプリング国内債券ファンド（国債）追加型 I（適格機関投資家向け）

### 最近 5 期の運用実績

決 算 期	基準価額 (分配落)	税 配 分 配 金	期 騰 落 率	BofAメリルリンチ国債インデックス (1-10年債) (ベンチマーク)		債 券 組 入 比 率	純 資 産 総 額
				期 騰 落 率	期 騰 落 率		
9 期 (2011年 2 月 25 日)	円 10,366	円 0	% 0.7	274.800	% 0.8	% 97.8	百万円 3,069
10期 (2012年 2 月 27 日)	10,571	0	2.0	280.375	2.0	99.6	3,025
11期 (2013年 2 月 25 日)	10,721	0	1.4	284.628	1.5	99.3	2,878
12期 (2014年 2 月 25 日)	10,769	0	0.4	286.542	0.7	99.1	1,394
13期 (2015年 2 月 25 日)	10,850	0	0.8	289.835	1.1	94.0	1,085

(注 1) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注 2) 純資産総額の単位未満は切捨てです。

(注 3) バンクオブアメリカ・メリルリンチは、バンクオブアメリカ・メリルリンチのインデックスを何ら変更することなく使用することを許諾しており、バンクオブアメリカ・メリルリンチのインデックスに関し何らの表明をするものではなく、バンクオブアメリカ・メリルリンチのインデックスまたはそれに含まれ、関連しもしくは得られるデータの適合性、内容、正確性、適時性および完全性について保証するものではありません。また、バンクオブアメリカ・メリルリンチはイーストスプリング・インベストメント株式会社によるバンクオブアメリカ・メリルリンチのインデックスの使用に関し一切の責任を負うものではなく、イーストスプリング・インベストメント株式会社またはその商品またはサービスについて何らの支持、是認または推奨をするものではありません。(バンクオブアメリカ・メリルリンチのインデックスについては、以下同じ。)

### 当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基準価額	騰 落 率	BofAメリルリンチ国債インデックス (1-10年債) (ベンチマーク)		債 券 組 入 比 率
			騰 落 率	騰 落 率	
(期 首) 2014年 2 月 25 日	円 10,769	% -	286.542	% -	% 99.1
2 月末	10,770	0.0	286.585	0.0	99.1
3 月末	10,757	△0.1	286.338	△0.1	96.5
4 月末	10,763	△0.1	286.585	0.0	99.7
5 月末	10,777	0.1	287.010	0.2	99.6
6 月末	10,792	0.2	287.416	0.3	99.5
7 月末	10,800	0.3	287.702	0.4	99.3
8 月末	10,805	0.3	287.943	0.5	99.3
9 月末	10,802	0.3	287.928	0.5	98.9
10 月末	10,827	0.5	288.662	0.7	96.6
11 月末	10,843	0.7	289.158	0.9	96.5
12 月末	10,881	1.0	290.256	1.3	99.2
2015年 1 月末	10,873	1.0	290.279	1.3	99.4
(期 末) 2015年 2 月 25 日	10,850	0.8	289.835	1.1	94.0

(注) 騰落率は期首比です。

## 1万口当たりの費用明細

項目	当期 2014/2/26 ～2015/2/25		項目の概要
	金額	比率	
(a) 信託報酬	23円	0.216%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は、10,807円です。
(投信会社)	(15)	(0.142)	委託した資金の運用の対価
(販売会社)	(2)	(0.021)	交付運用報告書等各种書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受託会社)	(6)	(0.053)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) その他費用	3	0.027	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(監査費用)	(3)	(0.027)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合計	26	0.243	

(注1) 期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## 当期中の売買および取引の状況 (2014年2月26日から2015年2月25日まで)

### 公社債

		買 付 額	売 付 額
		千円	千円
国内	債 証 券	186,088	508,289 ( 35,000)

(注1) 金額は受渡し代金です(経過利子分は含まれておりません。)

(注2) 単位未満は切捨てです。

(注3) ( )内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

## 当期中の主要な売買銘柄 (2014年2月26日から2015年2月25日まで)

### 公社債

買 付		売 付		
銘	柄	銘	柄	
		金額	金額	
		千円	千円	
第72回	利付国債(20年)	59,097	第280回 利付国債(10年)	103,584
第67回	利付国債(20年)	50,980	第328回 利付国債(10年)	101,216
第69回	利付国債(20年)	45,786	第102回 利付国債(5年)	80,414
第99回	利付国債(5年)	30,224	第308回 利付国債(10年)	58,570
			第72回 利付国債(20年)	58,067
			第277回 利付国債(10年)	56,009
			第95回 利付国債(5年)	50,427

(注1) 金額は受渡し代金です(経過利子分は含まれておりません。)

(注2) 金額の単位未満は切捨てです。

## 利害関係人との取引状況（2014年2月26日から2015年2月25日まで）

当期中における利害関係人との取引はありません。

（注）利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## 組入資産の明細

公社債

(A) 種類別開示

国内（邦貨建）公社債

組入有価証券明細表

(2015年2月25日現在)

区 分	額 面 金 額	評 価 額	組 入 比 率	うちBB格 以下 組入比率	残 存 期 間 別 組 入 比 率		
					5 年 以 上	2 年 以 上	2 年 未 満
	千円	千円	%	%	%	%	%
国債証券	953,000	1,019,675	94.0	—	44.3	30.3	19.3
合 計	953,000	1,019,675	94.0	—	44.3	30.3	19.3

（注1）組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

（注2）額面金額・評価額の単位未満は切捨てです。

（注3）—印は組入れなしです。

(B) 個別銘柄開示

国内（邦貨建）公社債

組入有価証券明細表

(2015年2月25日現在)

種 類	銘	柄	利 率	額 面 金 額	評 価 額	償還年月日
			%	千円	千円	
国債証券	第99回	利付国債（5年）	0.4	30,000	30,177	2016/09/20
	第101回	利付国債（5年）	0.4	34,000	34,233	2016/12/20
	第102回	利付国債（5年）	0.3	10,000	10,050	2016/12/20
	第110回	利付国債（5年）	0.3	10,000	10,082	2018/03/20
	第277回	利付国債（10年）	1.6	37,000	37,621	2016/03/20
	第280回	利付国債（10年）	1.9	45,000	46,110	2016/06/20
	第284回	利付国債（10年）	1.7	50,000	51,520	2016/12/20
	第285回	利付国債（10年）	1.7	80,000	82,764	2017/03/20
	第295回	利付国債（10年）	1.5	30,000	31,452	2018/06/20
	第298回	利付国債（10年）	1.3	50,000	52,377	2018/12/20
	第300回	利付国債（10年）	1.5	30,000	31,748	2019/03/20
	第301回	利付国債（10年）	1.5	25,000	26,536	2019/06/20
	第303回	利付国債（10年）	1.4	30,000	31,799	2019/09/20
	第305回	利付国債（10年）	1.3	7,000	7,405	2019/12/20



種 類	銘 柄	利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
		%	千円	千円	
国債証券	第306回 利付国債 (10年)	1.4	20,000	21,329	2020/03/20
	第307回 利付国債 (10年)	1.3	35,000	37,150	2020/03/20
	第310回 利付国債 (10年)	1.0	25,000	26,273	2020/09/20
	第311回 利付国債 (10年)	0.8	50,000	51,993	2020/09/20
	第315回 利付国債 (10年)	1.2	20,000	21,406	2021/06/20
	第325回 利付国債 (10年)	0.8	20,000	20,940	2022/09/20
	第42回 利付国債 (20年)	2.6	50,000	55,129	2019/03/20
	第47回 利付国債 (20年)	2.2	40,000	44,722	2020/09/21
	第48回 利付国債 (20年)	2.5	50,000	57,035	2020/12/21
	第53回 利付国債 (20年)	2.1	40,000	45,411	2021/12/20
	第63回 利付国債 (20年)	1.8	50,000	56,446	2023/06/20
	第67回 利付国債 (20年)	1.9	45,000	51,484	2024/03/20
	第69回 利付国債 (20年)	2.1	40,000	46,471	2024/03/20
	合 計			953,000	1,019,675

(注) 額面金額・評価額の単位未満は切捨てです。

## 投資信託財産の構成

(2015年2月25日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公 社 債	千円 1,019,675	% 93.8
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	67,036	6.2
投 資 信 託 財 産 総 額	1,086,711	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨てです。

## 資産、負債、元本および基準価額の状況

(2015年2月25日現在)

項 目	当 期 末
(A) 資 産	1,086,711,968円
コール・ローン等	62,181,315
公 社 債(評価額)	1,019,675,870
未 収 利 息	4,819,605
前 払 費 用	35,178
(B) 負 債	1,488,813
未 払 信 託 報 酬	1,173,813
そ の 他 未 払 費 用	315,000
(C) 純資産総額(A-B)	1,085,223,155
元 本	1,000,181,732
次 期 繰 越 損 益 金	85,041,423
(D) 受 益 権 総 口 数	1,000,181,732口
1 万 口 当 た り 基 準 価 額 (C/D)	10,850円

<注記事項>

(貸借対照表関係)

期首元本額	1,295,094,103円
期中追加設定元本額	24,976,363円
期中一部解約元本額	319,888,734円

## 損益の状況

当期 (自2014年2月26日 至2015年2月25日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	15,423,565円
受 取 利 息	15,423,565
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△ 4,530,863
売 買 益	4,455,245
売 買 損	△ 8,986,108
(C) 信 託 報 酬 等	△ 2,853,592
(D) 当期損益金(A+B+C)	8,039,110
(E) 前期繰越損益金	68,497,766
(F) 追加信託差損益金	8,504,547
(配当等相当額)	( 52,164,515)
(売買損益相当額)	(△43,659,968)
(G) 合 計 (D+E+F)	85,041,423
(H) 収 益 分 配 金	0
次 期 繰 越 損 益 金 (G+H)	85,041,423
追 加 信 託 差 損 益 金	8,504,547
(配当等相当額)	( 52,164,515)
(売買損益相当額)	(△43,659,968)
分 配 準 備 積 立 金	87,588,119
繰 越 損 益 金	△11,051,243

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差引いた差額分をいいます。

(注4) 分配金の計算過程  
 計算期間末における費用控除後の配当等収益 (12,569,973円)、費用控除後の有価証券売買等損益 (0円)、信託約款に規定する収益調整金 (52,164,515円) および分配準備積立金 (75,018,146円) より、分配対象収益は139,752,634円 (10,000口当たり1,397円) ですが、当期に分配した金額はありません。